

七小校長室便り

国立市立国立第七小学校

校長室便り No.11 令和4年(2022年)3月23日

修了式及び卒業式を迎えます！

保護者の皆様には、お子様における、今年度の学びを終えられることと、進級・進学の時を迎えられることに、心からお祝いを申し上げます。誠にありがとうございます。

4月に着任して以来、明日の修了式・翌々日の卒業式を目指して、教育活動を展開するとともに、本校の子供たちが、無事に当日を迎えられることをずっと祈り、願ってきました。コロナ禍の中で、今年度も様々に状況が変遷し、学校行事においても延期や変更があり、中止を余儀なくされたものもありました。これまでの経験や知見を活かし、できる限りの智恵と工夫を駆使して、実施可能なものは実施できるようにしてまいりました。

しかし、年明けからは、感染拡大の勢いは止まらず、学校としてもとても厳しい状況な時もありましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご理解、激励を受けながら、今年度も、いよいよというところまで来ました。本当にありがとうございました。

さて、3月24日(木)の明日は、令和3年度の教育活動の締めくくりとして、修了式を行います。各学年とも、それぞれの学びが修了したことの証明として、修了証を渡します。

また、翌々日の3月25日(金)には、最高学年である6年生が、卒業生として卒業式に臨みます。小学校生活6年間における教育課程を全て終えたことを証明する卒業証書を授与いたします。

2つの式とも、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する対応の徹底のため、マスクの着用、人数の制限等による三密回避、換気等を講じながら、実施いたします。修了式においては、オンラインを活用した放送で行い、卒業式においては、在校生代表の5年生全員の参加は見送りました。参加する方々の距離を空けるためには、人数を絞ることが必要となり、卒業式に参加できない5年生においては、来年度の自分たちの卒業式を迎えるためにも、卒業式の予行に参加をして、卒業生である6年生と同じ空間と時間を共有することにいたしました。

どちらの式も、子供たちにとって、大切な次に向けてのステップとなります。保護者の皆様には、次の学年や新しい環境に向けて意欲が高まるよう、これまでの頑張りを認めて、褒めてあげていただければと思います。

最後になりましたが、学校教育の取組は、この2年以上のコロナ禍の中で、大きく変化をしているところです。ピンチでなくチャンス
の機会として捉え、よりよい取組や手立てを講じて、新しい学校教育を展開する本校として、新たな年度をスタートしてまいります。保護者の皆様、見守り会をはじめとする地域の皆様、関係諸機関の方々には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

本年度、様々にお世話になりました。ありがとうございました。
これからも、何卒、よろしく願いいたします。



校長のつぶやき

国立市に異動して、あっという間に1年が経ち、年度末となりました。新しい環境で新しい方々と出会い、新しい関係を作りながら、皆様に受け入れていただきました。ありがとうございました。

実は、1学期後半だったと思いますが、ある先生とお話をしているときに、「この1年は、まるで10年分に匹敵するくらいになりそうです。」と言ったことを思い出しました。当に駆け抜けたと言っているのかもしれませんが。そういう意味では、本校の子供たち、教職員、PTA、保護者や地域の皆様とじっくりと時間をかけて対話をすることができず、もしかしたら失礼なこともあったかもしれないと反省をしているところです。

私の教員の人生は、まだまだ道半ばです。これからも、更に学ばねばならないことがたくさんあると思っています。今年度できなかった分、来年度は多くの方と対話をして、校長としての学びを更に高めていきたいと思っています。